

地区民ソフトバレーボール大会

11月16日(木)、地区民ソフトバレーボール大会が旧遠敷小学校体育館で開催されました。
 参加したチーム(4人制)は、中村区(2チーム)、1・2丁目区(2チーム)、5丁目区、6丁目区、7・8丁目区、9・10丁目区、国分区、金屋区、竜前区の11チームです。
 トーナメント形式で4試合を戦い、優勝したのは7・8丁目区でした(写真)。準優勝は9・10丁目区、3位は1・2丁目区Aと1・2丁目区Bでした。



【コラム】
 ソフトバレーボールは小浜市が発祥の地ってご存知でしょうか？バレーボールから派生した競技で、ゴム製の柔らかいボールを打ち合います。
 昭和52(1977)年に、高齢者の生きがいづくりと健康増進を目的に考案され、今では全国に普及しています。

クリスマスの工作教室を開催します

遠敷地区の小学生を対象に、クリスマスの飾りを作る工作教室を開催します。

- 日時：令和5年12月10日(日) 10時00分～12時00分
- 場所：遠敷コミュニティセンター
- 講師：クラフト講師 酒谷 富子さん
- 費用：550円(材料費、消費税込)
- 定員：先着20名



※申し込み・問合せ：
 遠敷コミュニティセンター
 ☎56-1101

※詳しくは学校で配布するチラシをご覧ください

〈遠敷駐在所より〉 火の元と戸締りの確認を！

冬季に入り灯油等を利用した暖房器具を使用する機会が増えます。使用前には、器具の手入れ・点検をして安全に使用しましょう。外出時には、必ず火の元と戸締りをセットで確認してください。

また、暖房を使用するようになると、居間は暖かいのにトイレは寒いといったように屋内での寒暖差を感じる機械が増えます。身体の体温調整には血圧が作用し、血圧の乱高下は脳や心臓に影響してヒートショックに陥る場合があります。高齢者や疾患の心配がある方は、寒暖差をなくす工夫をして頂き、ヒートショック対策にも心掛けてください。



主な行事予定

- 12月2日(土) 地区対抗バスケ大会
- 12月3日(日) //
- 12月10日(日) 工作教室
- 12月14日(木) 地区民バドミントン大会
- 12月16日(土) 鯖街道楽市楽座
- 12月21日(木) 区長会

12月の休館日

- 4日(月)
- 11日(月)
- 17日(第3日曜日)
- 18日(月)
- 25日(月)



年末年始の休館日

- 遠敷コミュニティセンター
12月29日(金)～1月5日(金)
- 遠敷児童センター
12月29日(金)～1月5日(金)

遠敷

12月号

〈発行〉遠敷コミュニティセンター
 〒917-0241 小浜市遠敷71-8
 電話/FAX 0770-56-1101
 メール ph-onyu@city.obama.lg.jp
 遠敷地区の人口・世帯数 令和5年10月31日現在
 男 1,505人(-7) 女 1,523人(-5)
 計 3,028人(-12) 世帯数 1,283軒(-6)
 ※()は前月比

『遠敷ふれあいまつり』



晩秋の11月5日(日)、高く晴れ上がった水色の空のもと、若狭の里公園で『遠敷ふれあいまつり』が開催されました。この行事は令和元年まで開催していた「遠敷ふるさとまつり」を、昨年開催した「若狭の里公園ふれあいまつり」の内容をベースにリニューアルしたものです。

仮設舞台では10時からのオープニングセレモニーに続き、若狭東高書道部による揮毫、遠敷保育園すみれ組の演舞、子ども会のゲーム・クイズと進み、約1時間のお昼休みに入りました。(2ページへ)



『遠敷ふれあいまつり』（続き）

午後からの舞台は、ヒップホップダンス、名田庄大太鼓、よさこい4チームによる演舞と続き、最後に区長会によるお楽しみ抽選会が開催されました。

公園内特設会場の体験コーナーでは、健康筋力測定、ツリー製作、小物雑貨作り、ヨガ、バレーンアートなど。物販コーナーでは、キッチンカーが6台、針畑（なれ鯨他）や地元商店、社協と東高のお菓子等、まち協のドリンクなどを販売。また、「さばトラななちゃん」・「はぴりゅう」が終日遊びに来てくれました。スタッフ（約90名）を除く16時半までの来場者は延べ840名となり、爽やかな秋のふれあいの一日となりました。



おにゅう峠の雲海を見てきました!(^^)!

11月3日（金）、恒例行事となった『雲海を見に行こう』が開催されました。朝5時に峠の地蔵がある“おにゅう峠”に向けて出発。夜中から湿度がほぼ100%となり、朝焼けに照らされた綺麗な雲海を見ることができました。

（主催・写真：遠敷ふるさとづくりの会）



令和5年度秋季 議会報告会



11月10日（金）、令和5年度秋季議会報告会が開催されました。

初めに市議会の役割と主な議会活動についての説明に続き、
 (1) 定例会報告として、「おばま市議会だより」に基づき、議会構成、委員会審査の内容、4年度決算、補正予算について、
 (2) 新幹線については議会として「北陸新幹線の早期全線開業を求める意見書」を国に提出したと報告がありました。
 (3) 意見交換、も活発でした。

“若狭鳴子連 希来里”が結成20周年

11月12日（日）、若狭鳴子連希来里が結成20周年を迎え、記念の『縁舞会』が旧遠敷小学校体育館で開催されました。

（協賛：遠敷まちづくり協議会）

希来里の歴史は、2002年に遠敷小学校PTA活動から始まったYOSAKOIチーム、発足時のメンバーは80人強、ほとんどが親子だったそうです。（記念冊子より引用）

15時半から始まった約1時間余りの迫力ある演舞は、感謝の思いがあふれ笑顔が一杯でした。



美郷小2年生がセンターを見学



11月14日（火）、小浜美郷小学校2年生の児童が生活科「町探検」の授業で遠敷コミュニティセンターを訪問しました。最初に玄関で挨拶の後、「どんなお仕事をしていますか」、「どんな行事がありますか」「何人で働いていますか」などの質問がありました。センター長からの回答を懸命にメモする姿が微笑ましいですね。

その後、事務室・調理室・会議室・和室・2階ホールを見学し、職員と記念撮影を行いました。

七尾市からの視察団を歓迎

11月14日（火）、石川県七尾市地区社会福祉協議会等連合会から8名の方が視察研修に来館されました。

今回の視察は小浜市社会福祉協議会からお話があり、遠敷まちづくり協議会で準備を進めました。

初めに、遠敷まちづくり協議会の組織や最近の活動について説明、次に遠敷ふるさとづくりの会が長年取り組んできた地域活性化事業等をスライドで紹介しました。

七尾市ではセンターが第三セクターに民営化されており、小浜市の将来像として参考になるものです。

また、後継者不足など共通する課題もあり、若い世代に伝えていく必要があることも実感できました。

